

いなばエリア 「ふれあいの橋の会」 議事録

- 【日 時】 令和8年6月16日（火）13時30分～14時30分
- 【場 所】 通所リハビリテーション にしまち幸朋苑
訪問リハビリテーション にしまち幸朋苑
訪問看護ステーション にしまち幸朋苑
- 【出席者】 澤田博隆 委員 橋本京子 委員
藪本剛 総合施設長 石井陽介 施設長 赤峰孝宏 係長
榎並三香子 係長 宮脇将 主任

にしまち幸朋苑



〇通所リハビリテーション にしまち幸朋苑 定員：午前 23 名、午後 23 名

1 開会・挨拶（石井陽介施設長）

委員の皆様には、本日は暑い中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日は、通所リハビリ、訪問リハビリ、にしまち幸朋苑の向かいの2階にあります訪問看護の3事業をご確認いただきます。本日も忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。

2 環境点検（巡回前）

石井施設長：最初に、前回ご指摘事項の改善状況について報告します。

①通所リハビリのデイルームの照明について。洗面台付近の窓から離れた箇所が暗いとのことご指摘をいただき、中央にLED照明を追加しました。職員の意見では現状の明るさで問題ないようですが、利用者の声を聴きながら段階的に増設を計画します。

②一人訪問時の安全管理体制について。エリア全体の問題として検討中ですが、緊急通報の方法等、結論は出ていません。先日埼玉県で発生したケアマネジャー刺殺事件もあり、早急に対策を進めます。

③訪問時の暑さ対策について。職員の意見も聞き、車へのクーラーボックス設置は見送りました。事業所内に設置したウォーターサーバーから職員個人の水筒にお茶を入れ、塩分タブレットを携帯する対応を継続しています。また、全車両にサンシェードを設置し暑さ対策をしています。

④訪問時の雪掻き対応については引き続き検討中です。

3 環境点検（巡回中）

【訪問看護】

橋本委員：職員の人数は変わりましたか。

宮脇主任：正規職員 4 名、非正規雇用 2 名の 6 名となりました。

橋本委員：夜の訪問はされていますか。

宮脇主任：8 時 30 分から 17 時 30 分が営業時間になっています。それ以外の時間帯は、緊急訪問になります。4 名の正規看護師が待機、訪問しています。

澤田委員：休憩は、どこでしていますか。

宮脇主任：にしまち幸朋苑の食堂か、この事務所内でしています。

橋本委員：一番遠い場所への訪問は、どこまで行っていますか。

宮脇主任：賀露です。遠くても片道 20 分以内の距離です。

【訪問リハビリ】

澤田委員：職員の人数は変わりましたか。何名くらいの利用者に訪問されていますか。

石井施設長：女性職員 5 名、男性職員 2 名の 7 名で変わっていません。利用者は 107 名。週 1 回から 2 回の訪問頻度で、要支援から要介護 5 まで幅広く対応しています。職員 1 人当たり 1 日 4.6 件程度の訪問を行っており、5 月からは通所リハビリのヘルプにも入っています。ニーズは多い状態です。

橋本委員：皆が集まる時間はありますか。

石井施設長：朝 8 時 30 分からミーティングを行い、予定確認後に訪問に出ています。夕方は皆が戻り記録をしています。

橋本委員：部屋が暑いですが、エアコンを点けたままでは駄目でしょうか。暑い中訪問から帰ってくると生き返ると思いますが。

数本総合：朝夕は点けていますが、みな節電意識が高いので切って出ます。出入りが多いので、逆にエアコンが点いたままだと、室内、炎天下の出入りで疲れるのかもしれない。

澤田委員：営業時間外の訪問は職員の個人の車で行かれますか。事故でもあったら労災になりますか。

石井施設長：基本的に一度苑に来て、苑の車で走っています。訪問リハビリは、緊急訪問はありません。

橋本委員：前回の話で、訪問の際に駐車場が無く困るケースがあるとのことでした。警察署の許可も必要ですが、第三者が見た際に訪問中であることが分かるよう、車両に「訪問中」の表示を設置してはどうでしょうか。

石井施設長：職員と相談し設置を検討します。

【通所リハビリ】

- 澤田委員 : 空間がすっきりし、移動がスムーズにできるようになっていますね。
- 赤峰係長 : テーブル、椅子の配置を変更しました。
- 橋本委員 : 他の事業所より少し涼しく感じますが、エアコンの温度調整はどうされていますか
- 赤峰係長 : リハビリすると暑く感じますので、温度を少し低く設定しています。待ち時間に座っていると寒く感じる方もおられますので、事業所の毛布をお貸ししています。事前に案内してブランケットを持参される方もおられます。
- 澤田委員 : いなばデイケアより、リハビリをしている感じがよく伝わります。リハビリ機器と、待っている方のテーブルの位置が近いからかもしれません。
- 数本総合 : いなばデイケアのレイアウトは前回もご指摘いただいていますので、検討させていただきます。

4 講評（巡回後）

- 澤田委員 : いつも感じるのは、こじんまりとした空間で職員が気を配っている。気持ちが良い環境ですね。
一つ提案ですが。私の自宅前に（他の法人の）訪問看護の方が週 2 回来られますが、職員の方が近所の人に会うと必ず挨拶されます。顔見知りになり、自宅の駐車場をお貸ししたこともあります。訪問先の近所への気配りもされた方がよいと思います。近所の方とコミュニケーションは、事業所のイメージアップに繋がりますし、地域づくりにもなります。
- 橋本委員 : 職員の気配りが利用者に伝わっています。いつも印象が良いです。
やはり気になるのは、訪問看護や訪問リハビリの訪問時のハラスメントです。若い方が訪問されています。もし私の娘が訪問に行くと考えると、一番心配するのはハラスメントです。相談できる職場であってほしいと思います。職員の確保にも繋がると思います。
- 榎並係長 : ハラスメントの相談体制はできていますが、セクハラは言い出しづらい可能性があります。定期的に「ハラスメントを受けたことがあるか」聞き取りを行うことで、言い出しやすい環境を作る必要があると思いました。
- 数本総合 : 私が着任してから 6 件、ご利用者からのハラスメントに対し、嚴重注意、改善されない場合は契約終了しています。全て職員から上司に相談があり、対応したものです。但し、ご指摘の通り、職員に聞いてそこで初めて話してくれることがあるかもしれません。定期的に聞き取ることが必要と思います。
- 石井施設長 : 環境面について、現場の職員はよく気がつき、自分たちで改善し整理しています。この会でいただいた意見をもとに更に改善を進め、ご利用者にとって居心地がよく、職員にとって働きやすい環境にしていきたいと思います。
また、訪問系でご指摘いただいた、訪問中の掲示というのはぜひ取り組んでいきたいと思います。
本日も貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。



〈訪問中の掲示〉



〈訪問看護巡回〉



〈訪問リハビリ巡回〉



〈通所リハビリ巡回〉



〈デイルームLED照明〉



〈休憩室〉

【まとめ】

指摘事項	評価事項
利用者宅訪問時、「訪問中」の掲示をしてはどうか	こじんまりとした空間で職員の気配りが伝わっている。好印象である。
1人訪問時の安全管理体制（継続検討）	通所リハビリデイルームの整理整頓が行き届いている
訪問時の近所への気配り（挨拶）	
（いなばデイケアのレイアウトもにしまちデイケア参考に見直してはどうか）	

【次回】 令和8年7月21日（火）13時30分

介護老人福祉施設新しいなば幸朋苑・短期入所生活介護新しいなば幸朋苑